

平成24年度

- **公共交通、地盤、災害、青果物、水産物**の各分野のデータについて、実証実験を行い、共通API(第1版)等を策定。

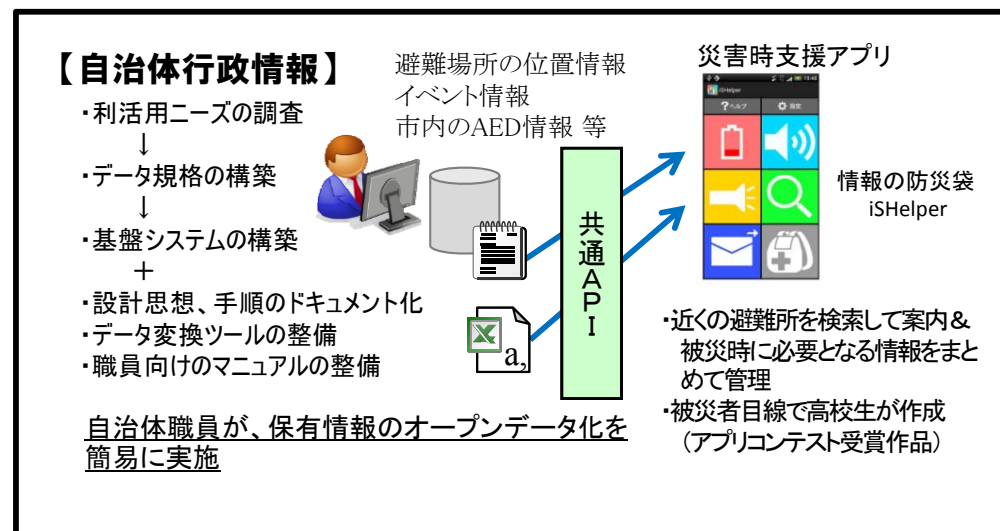
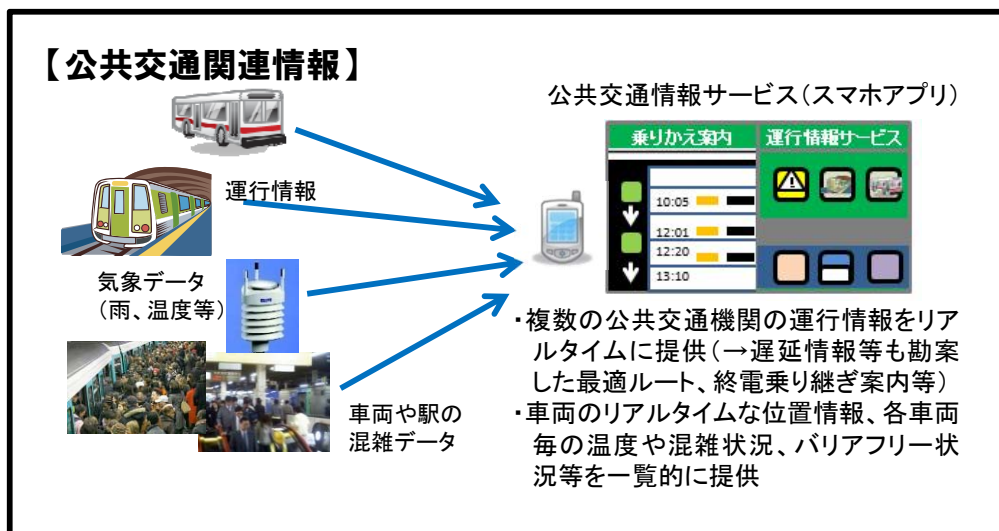
平成25年度

- **自治体の行政情報、社会資本情報、観光情報、防災情報**等で実証実験を実施するとともに、データカタログサイト(DATA.GO.JP)に適用する情報流通連携基盤共通API機能を検討等。

平成26年度

- 固定資産台帳の作成義務付けに合わせ、**公共施設等に係る情報**をオープンデータ化する実証実験等を実施。

【イメージ】



地盤情報のオープンデータ利活用に係る実証事業(H24)〔概要〕

- 国や自治体等が所有する大量の地盤情報(ボーリング・土質データ)については、電子的な収集・管理が行われ、他の分野のデータ等と容易に組み合わせることができるようになれば、防災・減災に資するより精緻なハザードマップの提供等、新たなサービスや情報の価値を創出することが期待できる。
- 地盤情報の流通・連携のための地盤情報流通連携基盤システム(地盤情報標準API)の構築に向けた実証実験を行うと共に地盤情報の公開・二次利用を促進するためのガイドを策定。

